

自然情報誌

# ネットワーク梵珠

Vol-33 No.11

発行/青森県立自然ふれあいセンター (第387号)

〒038-1301 青森市浪岡大字大釈迦字沢内沢1-1

TEL 0172-62-4527 FAX 0172-62-8510

URL <http://www.bonjyu-furesen.info> メールアドレス [bonjyu@jomon.ne.jp](mailto:bonjyu@jomon.ne.jp)

2024.11.15

## ～色とりどりの秋～

(右上から) コマユミ (ニシシギ科)、サクラ (バラ科)

ハウチワカエデ (カエデ科)、トウカエデ (カエデ科)

ノブドウ (ブドウ科)、イチヨウ (イチヨウ科)



# 梵珠山自然観察・発見ノート

梵珠山の自然情報！ ○開花 △蕾 ×実 (10月中旬～11月中旬)

## 植 物

木 本 ×ブナ×スギ×サワグルミ×ホオノキ×ミズナラ×オニグルミ×クリ×ハリギリ×ナナカマド×アキグミ×ガマズミ×ミヤマガマズミ×カンボク×ウメモドキ×アオハダ×ハクウンボク×クサギ×マユミ×コマユミ×エゾツリバナ×ズミ×イチイ×ハイイヌガヤ×サンショウ×ツルシキミ×ヒメモチ×ヒメアオキ×コシアブラ×アクシバ×サワフタギ×リョウブ×ツノハシバミ×ノブドウ×ヤマブドウ×キブシ×タニウツギ×エゾアジサイ×ノリウツギ×ツルウメモドキ×サルナシ

草 本 ○カワラナデシコ○×サラシナショウマ○ノコンギク○×ゴマナ○×オオアキノキリンソウ×ヌスビトハギ×ハナタデ×イヌタデ×オオウバユリ×ゲンノショウコ×ウワバミソウ×アキノウナギツカミ×ミゾソバ×コウライテンナンショウ×ケチヂミザサ×ミズヒキ×エノキグサ×ツリフネソウ×エゾノギシギシ×オトコエシ×ヌカキビ×ダイコンソウ×イノコズチ×ツユクサ×ツルリンドウ

シダ類 コタニワタリ・シシガシラ・オシダ・ミヤマイタチシダ・イヌガンソク・サカゲイノデ・サトメシダ・ゼンマイ・ワラビ・ヤマイヌワラビ・リョウメンシダ・ミゾシダ

コケ類 フロウソウ・ネジクチゴケ・セノウエノアカゴケ・エゾスナゴケ・ホソバギボウシゴケ・ツクシツボミゴケ・ムツタチゴケ・ヒメジャゴケ・トサカホウオウゴケ・ヘチマゴケの仲間・ハリガネゴケの仲間

きのこ ドクベニタケ・カワリハツの仲間・ナメコ・ニカワホウキタケ・クログナラタケ・キツブナラタケ・ヤケコゲタケ・クサウラベニタケ・ドクツルタケ・コタマゴテングタケ・コクサウラベニタケ・ツチスギタケモドキ・ハタケシメジ・ツリガネタケ・カワラタケ・ホウロクタケ・ニガクリタケ・シロソウメンタケ・アラゲコベニチャワンタケ・ヒョウモンウラベニガサ・ムラサキゴムタケモドキ・ナラタケ・ムキタケ・ヤマブシタケ・ツキヨタケ・ヌメリスギタケ・クリタケ・ハナイグチ

## 野 鳥

クマタカ・ハチクマ・ノスリ・トビ・キジバト・アカゲラ・アオゲラ・オオアカゲラ・コゲラ・キセキレイ・ヒヨドリ・エナガ・ヒガラ・シジュウカラ・ヤマガラ・カケス・ハシボソガラス・カワガラス・ヤマドリ・ニューナイスズメ・ウグイス・ヤマシギ・ウソ・ゴジュウカラ

## 哺乳類

ニホンリス(10/23、24)・キツネ(10/26)・アナグマ(10/27)・カモシカ(10/27、11/4・11/11)・キクガシラコウモリ 2頭(11/3)

## 昆 虫

オオルリボシヤンマ・オツネントンボ・アキアカネ・ミドリヒョウモン・イカリモンガ・フユシャクガ・ヒメツチハンミョウ・クサギカメムシ・ヨツモンカメムシ・スコットカメムシ・ベニモンツノカメムシ・オオトビサシガメ・エサキモンキツノカメムシ・ツマジロカメムシ・アオモンツノカメムシ・キバラハリカメムシ・ツノアカツノカメムシ

## 両生類

ヤマアカガエル

## 爬虫類

マムシ・カナヘビ

\* 梵珠山の初雪は、昨年より3日早い11月7日でした。  
\* 最新の自然情報については気軽にスタッフにお尋ねください

## 【梵珠山周辺の自然】

先月まで進みの遅かった紅葉も、11月に入り一気に色づきました。黄色いブナの葉を中心に、カエデ類の紅い葉や、真っ赤な実は、やはり秋を感じさせます。

11月7日には、梵珠山で「初雪」を確認しました。紅葉が終わりきらないうちに雪がうっすら積もり、色鮮やかな紅葉を引き立て特別な景色を見せてくれました。



サワグルミの道 6合目付近 11/7



マンガンの道 5合目付近 11/7



寺屋敷北広場 11/7 積雪約3cm



コマユミ 10/24



ムラサキシキブ 10/24



マユミ 10/24



ヒガラ 10/23



ゴジュウカラ 10/26



ヒヨドリ 11/5



オオアオイトトンボ 11/4

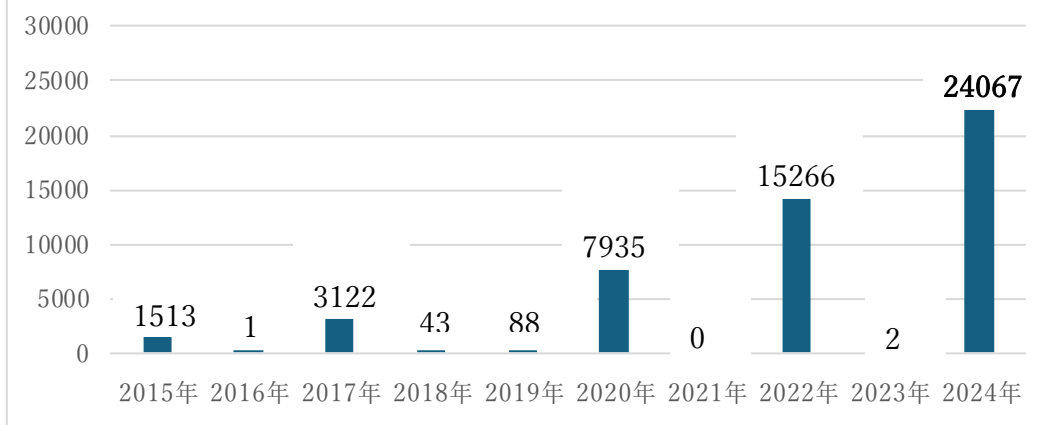


ミカドフキバッタ 11/4



オツネイトンボ 11/11

### ブナの実落果調査記録



### 梵珠山でのブナの実豊凶調査

上のグラフは、梵珠山の過去10年間のブナの種子の豊凶調査の結果です。この間、豊作年は3回でした。梵珠山ではセンター開設の1992年～2024年までの33年間ブナの実調査を続けてきましたが、今年は過去一番の大豊作の年となりました。因みに一番多かった年5位まで順位をつけてみますと

※1番目：2024年（24067個）・2番目：2022年（15266個）・3番目：2005年（9636個）  
4番目：1992年（8342個センターオープン）・5番目：2020年（7935個）でした。

梵珠山では、2000年に入ったあたりからブナの実の落果数が増えているように感じます。（不作の年もあり）また、各地でクマの出没が相次ぐようになったのもこの頃だと言われています。果たしてブナの結実変動とクマの出没には何かしらの関係があるのでしょうか。

# 10月の日曜観察会

開催日(10月20日:曇)

○講師 長尾キヨさん「紅葉の森を楽しもう」



○講師 太田正文さん「コケの観察①」



○講師 乗田利一さん「秋の樹木」



○講師 針生倅吉さん「紅葉の森で会いましょう」



○講師 鳴海富美子さん「秋の昆虫の観察」 ○講師 湯口竹幸さん「晩秋のきのこを見てみよう」



## これからの行事

- \*12月 8日(日)「クラフト教室～お正月飾り～」自然素材を使ったクラフト教室。
- \*12月 15日(日)「日曜観察会⑨」太田正文さん(コケ植物⑨)乗田利一さん(樹木)針生倅吉さん(野鳥)です。
- \*12月 22日(日)「初級トレッキング教室 in 梵珠山～冬～」・梵珠山を登山しながら積雪期のトレッキングの装備、ポイント等を解説。
- \* 1月 12日(日)「新春梵珠山登山」登り始めは梵珠山。新年初のトレッキング。

## サポーターズ活動

- \*11月のサポーターズ隊活動は、市道の落葉清掃を予定しています。  
日時:令和6年11月28日(木)時間は9:30分から12時まで。  
どなたでも気軽に参加できます。

## センターより

- \*令和6年12月1日～令和7年4月20日までキャンプ場の利用を終了します。
- \*凍結防止の為、寺屋敷トイレ・キャンプ場トイレを閉鎖します。センター又は、サワグルミの道登山口にあるトイレをご利用ください。

